

# 復興後の事業継続は

## 施設整備は難しい



議員 清貴 関  
(政 和 会)

**問** 復興のシンボルとなる商業施設を整備し、販売を続けたい方や起業を志す方のためにまちづくりを進める考えは。

**佐藤町長** 共同店舗棟などが整備されているところであり、事業継続や起業の支援を目的とした商業施設の整備は難しい。助成制度の説明、相談などは引き続き対応する。

**問** 再建希望の方に対して、被災市町では知恵を出し対応しているが本町の姿勢はそれでよいのか。

**武藤水産商工課長** 個々の事情を聞いた上で個別に対応したい。仮設店舗の地権者が希望すれば私下を含め検討する。

**問** 議会との意見交換会で商工会では、再建希望

者については行政と連携が取れればと考えているようだが。  
**水産商工課長** 商工会で

も個別の聞き取りなどしているが、町でも個別の事情に応じた対応で進めたい。



退去期限（30年7月）が迫っている仮設事業所

### その他の質問

- ◆教職員の勤務実態は
- ◆ラグビー・サッカー場改修工事は利用者の声を聞いたか
- ◆運動公園テニスコートの経年劣化の対応は
- ◆私道整備補助のかさ上げは

## 山田高校存続への対応は

### 魅力の理解を働きかける

**問** 山田高校の生徒数が募集定員を下回る状況にあるが学校存続への対応策は。

**山田高校の生徒数** 働き掛けるとともに関係機関と連携を密にして、可能な限り対応する。

**佐々木教育長** 山田高校への進学者に対して完全給付型奨学金の給付対象にするなどしている。今後、魅力を多くの人に理解していただけるように

**甲斐谷副町長** 高校がなくなつたことによる経済波及効果は大きいものがあると考えている。

## 交通安全対策は

### 対応を進めている

**問** 「オール」周辺の交差点が混雑して危険であり横断歩道や信号機の設置を望む声が多く聞かれるが対応策は。

止の標識を設置予定。  
**問** 「オール」から長崎方面に向かう歩行者の足元が暗く、転倒や交通事故の危険性があるが照明灯の設置は。

**町長** 今後、事業の進捗に伴い混雑は解消されると思う。横断歩道の設置は、今年度整備すること

**町長** 設置台数を増やすなど対策を講じる。

で県公安委員会と調整済みで早く設置できるようなに進める。

**問** 龍昌寺前の一方通行を災害時の通行確保のため対面通行にできないか。

**問** 一時停止などの交通規制は。

**町長** 幅員が狭く、事故防止のため規制されている。